

令和2年度
筑波大学法科大学院
[ビジネス科学研究科法曹専攻]
(専門職学位課程) 法学未修者コース 入学試験

論文試験問題

(120分)

受験番号	氏名

注意事項

- 1) 筆記用具は、鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。消しゴムを使用することができます。
- 2) この問題冊子の表紙に、受験番号、氏名を記入してください。
- 3) 2枚の答案用紙それぞれに、受験番号を記入してください。
- 4) 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないでください。
- 5) 試験開始後、この問題の本文が表紙と余白頁を除いて10頁であること、答案用紙が2枚あること（1枚目：【問Ⅰ(設問1)】および【問Ⅰ(設問2)】、2枚目：【問Ⅱ(設問1)】および【問Ⅱ(設問2)】）を確認してください。
- 6) 下書きは問題冊子の2頁およびその他の頁の余白、裏面を適宜利用してください。
- 7) 問題冊子は持ち帰ることができません。答案用紙とともに提出してください。
- 8) 試験開始後30分間、試験終了前10分間は、退出できません。

(余白頁) 下書きは、この頁やその他の頁の余白、裏面を利用してください。

問Ⅰ 下記の文を読んで、次の各設問に答えなさい。(注：法律の専門的知識を問うものではありません。)(配点50点)

(設問1)

筆者が、下線(1)で「死が特別なこと」と言っているのは、どのような理由や状況を指しているのでしょうか、150字以内で説明しなさい。(20点)

(設問2)

下線(2)で『死ににくい社会』が一気に『能率的に死なせる社会』に移行するかも知れない。」と述べる筆者の考えについて説明するとともに、筆者のこの問題意識に対するあなたの考えを、300字以内で述べなさい。(30点)

著作権法により公開していません

[問Ⅰの文]

出典：里見清一『医師の一分』（新潮社、2014年）61頁～72頁

*ただし、出題に際して、見出しを省略し、漢数字を算用数字に変えるなど、字体を変更している箇所がある。また、原文の略は〈中略〉、原文における引用の略は〔略〕と示している。

問Ⅱ 下記の文を読んで、次の各設問に答えなさい。(注：法律の専門的知識を問うものではありません。)(配点50点)

(設問1)

「責任」と「原因」の違いはどのようなものか、筆者の見解を踏まえて、200字以内で説明しなさい。(20点)

(設問2)

筆者が下線で指摘する「責任の不発化」とは何か、本文の例も用いて、350字以内で説明しなさい。(30点)

著作権法により公開していません

[問Ⅱの文]

出典：大澤 真幸『自由という牢獄－責任・公共性・資本主義』(岩波書店、2018年) 67頁～76頁

*ただし、出題に際して、見出しを省略し、漢数字を算用数字に変えるなど、字体を変更している箇所がある。また、原文の略は〈中略〉、原文における引用の略は〔略〕と示している。